

【コース】 医学研究

【コースディレクター】

CD : 村上 孝(微生物学)

【コースの概要】

「医学研究」コースは、「研究入門」ユニットで構成されている。学生は少人数ごとに一定期間、各研究室等に配属され、実際の研究過程を経験することで研究マインドの醸成に努める。また先進研究の実践を通じて医学知識のアップデートの必要性を体験し、学問としての創造性や学術貢献の社会的な意義を学ぶ。

【目 標】

医学・医療の発展のために研究が重要であることを認識する必要がある。本コースでは、学生が基礎医学系および臨床医学系の研究現場に身を置き、自主的・創造的な研究活動を実践することを通して、研究マインドを醸成することを目標とする。また、指導教員や他の研究者との対話を通し、コミュニケーション能力を育み、周囲との協働性を向上させることも目標となる。

【学習方法】

配属先の各指導教員とコミュニケーションをとり研究内容・研究方針を決め、それらに基づき、研究活動を実践する。

【評価方法】

配属先の各指導教員によるルーブリック評価と、提出された「研究活動記録」に基づき、CD・UD・UD 補佐らにより総合的に評価する。総合的な(総括)評価は、3年次の決められた時期に行う。